

日刊 發行所 川崎文治 本社下町番地（電話六三〇番）



刊夕日九月十

定部金貳錢 一ヶ月卅五錢 一年卅五十二錢 半年廿五錢 零售每份五錢 印刷費別 郵費別 電話六三〇番

**常警 毎日新聞**  
**筑紫路だより** (三)  
 一水生  
 十月三日午前五時半朝湯に漬りて心地よし。東海岸に日の出を拜む。散歩す。町の概況飯成に似たり。大阪神戸行の汽船、煙を吐いて客を待つ海岸到る所に湯氣立つ  
 官幣大社宇佐八幡  
 七時五十分別府發、宇佐驛に下車自動車にて八幡宮に向ふ。社は高燥幽邃の域にあり。神々しき事ははん方なし。清麿呂の神託を請ひ

し其の昔を偲びつゝ、皇室の御安泰と旅行中の無事息災を祈り寶物殿を拜して神域を辭す。  
**羅漢寺**  
 十三時宇佐發中津驛下車、自動車を雇ひて四里の山中なる耶馬溪を探ぐる。奇岩怪石天下の勝地たるは山陽既に之を紹介せり。羅漢寺は地獄の險を越えて中腹に建てり。五百の羅漢を安置す  
**青の洞門**  
 國定教科書に載つて一層有名となつた。現存せるは約十間ばかり明り窓は二つ。縣道はこの洞門の一部を改鑿し一部を取擧げて開通す中津川の急流眼下に碧し

**一冊の代金**  
 御希望通りな  
**五冊の雑誌**  
 自由に讀める  
**川崎巡回文庫**  
 電話六三〇番  
 （申込次第規則書進呈）

**外科**  
 赤心堂病院  
 田明 電話四七五番  
 外科一般 耳鼻咽喉科 女性病科 光線科

**美術表具**  
 玉成堂  
 平町田町 元平陽女學校跡

**自轉車**  
 のへ者用乗  
**音福**  
 購入の便法あり  
 エンジン エキスプレッサー キヤビンネット  
 日掛けや月掛等の方法に依り望みに依つては現品を前渡し致します

平町橋邊小路  
 鹽野平支店  
 本店 東京市神田區末廣町一〇

**開業披露**

**鍼灸** 殊に  
 電氣應用マツサージ  
 神經痛、ルイマチス、癩癧、ニキビ治療等に特效あり  
**中山治療院**  
 東京官學校卒業 中山平吉  
 平町研町十一公園入口

標商錄登

醬油 味噌 鰹魚 罐頭 食品  
 油 噌 節 類 詰 品 食料

屋間造製

**鹽屋山崎合名會社**  
 電話 營業一部 〇番  
 工場 二七番

**冬服寸評**  
 最近洋服界も註文品が割高の處へ既製品が格安に出來て居る處から既製品を着て居る人が八分通りあり此の頃の不景氣の際には尙更既製品で間に合はせる人が多し冬服の既製品の一番安い勉強なのは  
**停車場通り**  
**正札堂**

**梅毒**  
 淋病 婦人病 皮膚科 泌尿科 專門  
 包門 院部

**腸胃**  
 內科 十二指腸 胃腸科 專門  
 院部

**着新荷冬**  
 新らしい品新らしい型冬服が澤山揃へました  
 値段は昨年の二割乃至一割半安の下割の通りです  
**脊廣三ツ組**  
 紺黒サージ 1.78圓位ヨリ  
 同 2.67圓位マデ  
 紺黒メルトン類 1.5圓位ヨリ  
 同 2.23圓位マデ  
 紺黒スコッチ類 2.34圓位  
**詰襟上下組**  
 紺黒サージ 1.1圓位ヨリ  
 同 2.0圓位マデ  
 紺黒メルトン類 1.45圓位  
 其他種々冬服取揃へました  
 平町なかや洋服店 電話三〇三

**泌尿婦人科皮梅毒**  
**阿部醫院**  
 平町字新川町電話六一五番

**萬乘瓦**  
 福島縣田代町 萬乘瓦株式會社  
 電話三八三

耳鼻咽喉科 小兒科 內科 産婦人科 泌尿器科 藥局

**博愛病院**  
 入院の設備あり  
 日本醫學士 河井壽雄  
 日本醫學士 河原英雄  
 主任 村島耕造  
 主任 北村馬次郎  
 平町田町横丁（横内耳鼻科醫院跡）

# 金利の引下げと 豊作に心強い秋

## 商工業の前途に

活力を興ふるものと期待 引下げに伴ふ資金の圓滑は 商工業の前途に向つて大なる 満鮮の旅から 曾我直治

商工業界は日銀利下げの聲に刺激されて少からず元氣づいた有様であるがこれと共に農村における豊穰氣分は直に都會地に影響を及ぼしてゐるので

不景氣の嘆を口癖にしてゐながらもこの秋の市場は何となく心強い感じがするやうである、日銀の利下げが直に地方市場へ活況を招来すべしと思はれないけれど中央財界の金利が引下げられるとなれば勢ひ

金利高の地方へ資金の流通となるから必然的に好響を來たすことになるであらう一方農村の作物は近年稀有の豊穰で米穀の増収は元より雜穀から果實蔬菜まで何れも好況を傳ふるのであるからたとひ米價の底落があつてもために一般の空氣を

消沈せしめるまでではない殊に秋季の收穫にかゝる果實類はすべて豊況でこれより生ずる利得のみでも相當程度の購買力を涵養し得るのだから市場の賑はひは期して待つべしとさへ目されてゐる以上の如く農村の實力は直に

都市の取引に影響を來たすのであり且金利の活力を興ふるものと期待されて居る

# 税調候補の 補欠も決定

## 郡内の資格者數

来る十六日を以て選舉を執行する、石城郡の所得調査委員候補者が此程夫々決定したる旨昨報の如くであるがその補缺員も昨八日次の如く決定した

- |       |        |
|-------|--------|
| 正員    | 補缺員    |
| 青沼鋒太郎 | 吉田 宗雄  |
| 赤津庄兵衛 | 丹野 寛平  |
| 榊田榮太郎 | 鷹崎 貞衛  |
| 猪狩 庄平 | 草野 正壽  |
| 野崎 滿藏 | 植田萬次郎  |
| 鷲 休一  | 矢吹 佐市  |
| 平松 武  | 大和田安太郎 |
- 尚ほ選舉資格者千二百廿二名の各村別は左記の如く平町が第一位で次は湯本、内郷四倉、小名濱等何れも五十名以上を有してゐる

# 呼出電話料 明後日から開通

石城郡豊間郵便局は既記の如く七日付逓信省告示を以て十月十一日を以て電話通話事務開始を公示されたが其の呼出し區域は左の如く同時に市外通話區域及び普通通話料金を追加された

- △呼出區域 石城郡豊間村大字豊間字八幡町同鹽屋町、同柳町同原町、同下町、大字薄磯字東街、同中街、同北街大字沼之内字濱街
- △通話區域 一通話の普通通話料金を豊間江名間五錢、同小名濱間湯本間、平間、四倉間、内郷間、好間間、磯原間、綴間、泉間、各十錢、久之濱間、西小川間、勿來間、植田間、各十五錢、同富岡間、各二十五錢

# 撲り殺せと 平の野犬狩り

## ワン公大恐慌

平町の畜犬數は八月末に六百を備へておいて洗濯の都度石けんよく洗ひ上げた物をその液に浸した後充分に水洗ひをすれば手早く済まされます、漂白法は地質によつて多少違ひます即ちリンネルや麻、木綿等即ちリンネルや麻、木綿等の漂白及びインキとか其他(カルキ)を用ひます。用



家庭欄

白い物の漂白法 ワイシャツやカラー等白いものを漂白しますと、大變美しくなります。家庭に漂

# 募集 文藝其他投稿

つて居た折柄後方より疾走し來りし電車の車輪に掛けられ胸部其他に重傷を負へ應急手當を取れしも効なく死亡したと

# 電車に轢かる 磐城炭礦で

## トロの後押し

石城郡内郷村大字高坂江尻永久方居住茨城縣多賀郡鮎川村生れ磐城炭礦機械手大久保亥三郎(三)は七日午前十時半頃同炭礦電車線にて修繕すべきトロの後押しを爲し居た際脱線し手間取

# 現在の四倍になる 小名濱商港の設計

## 竣工式を機こし 磐城丸で海上から説明

本縣に於ける小名濱商港計畫については前築港所長美野君造氏が總工費六百五十萬圓を投資するの設計をなして去つたものに對し香取築港技手の手により

總工費を 三百萬圓 見當として之れが設計の變更をなし從來の設計である小學校下から突出してカギ形に現在の防波堤と相對して港口をなすべき屈曲した防砂を兼ねての防波堤に棧

橋をついて鐵道線路を引込むべきものであつたが新計畫のものには此防波堤は棧橋をつけずして現在の縣有埋立地に併行して海岸傳ひに約七萬坪を新たに埋立して船付岸壁をつくと同時に水産試驗場下方から棧橋を突出して兩側に三四千噸級の大船を横付けに出来ること、中央に鐵道線路を引込み海陸貨物運搬に便にしたも

ので港内の抱擁面積は現在の漁港に比し四倍の二十萬坪から港口には現在の紅光燈臺と相對して白光燈臺を築き入港船の安全を期するの設備で新設計一切は完備したが更に之れが工費に至つては

海底地盤 が基礎となること故之れが調査決定の上ならは基準として打算しやうもないので縣では此海底地盤調査を東京市のボーリング請負會社森川長藏に請負はしめ本月初めよりボーリング下しをなし目下之が調査中であり本月末迄には完成するのでその報告に基いて更に前記

表面設計 によつて海底設計をなし單價割出しによつて總工費豫算の決定を見ることとなつて森川組を急がし調査中にあるが縣では来る二十七日舉行する漁港部築港竣工式を機として磐城丸を出動川淵知事をして海上から實際につき新設計の説明をなすことになつて居る

平町人事 出生 鎌田町三七 小野崎子之次郎氏二女スエ 長橋町二九 吉田金五郎氏二男秀夫 婚姻 東京市本所區裏町 銀行員久世崇徳(四二) 四丁目三三井サク(二九) 死亡 鎌田町三五 鈴木仙次郎(六三) 鎌田町二七 小野京子(一三) 三丁目二二 小泉直彦(二二)

耳の鬼 偽せドクトルのにせ結婚 六日午後二時頃世田ヶ谷署員が世田ヶ谷電車停留場附近から紳士風の長野縣産れ宮原顯光學宮原輝喜(四)を引致取調べると右